

第2種建設汚泥改良土（第2種処理土）製造フロー

カゴシマロック(株)

KAGOSHIMAROCK

製造工程

〔前処理〕

① 搬入・貯留

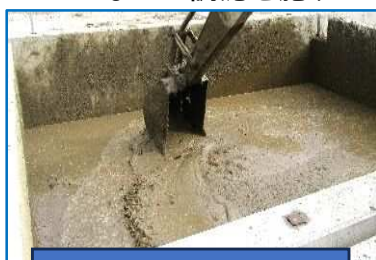
・含水率の高い建設汚泥は水密車を用いて、含水率の低い建設汚泥は泥土運搬車を用いて貯留ピットに搬入する



② 異物除去・調泥

調整槽

・搬入された建設汚泥の性状に応じて、スケルトンバケット、ミキシングバケット、トレンチャーを用いて異物除去・性状の均質化・水分調整などの調泥を施す



③ 固化材投入

凝集固化槽

・建設汚泥を調整槽から凝集固化槽に移動

④ 攪拌・養生

概ね1日

・凝集固化槽で凝集固化材を投入後、ミキシングバケットで攪拌し概ね1日間の養生を行う



⑤ 配合試験

・含水比の測定、配合試験を行い、第2種処理土の品質確保に必要な固化材の選定と添加量を決定する（コーン指数 800kN/m²以上）

⑥建設汚泥の投入

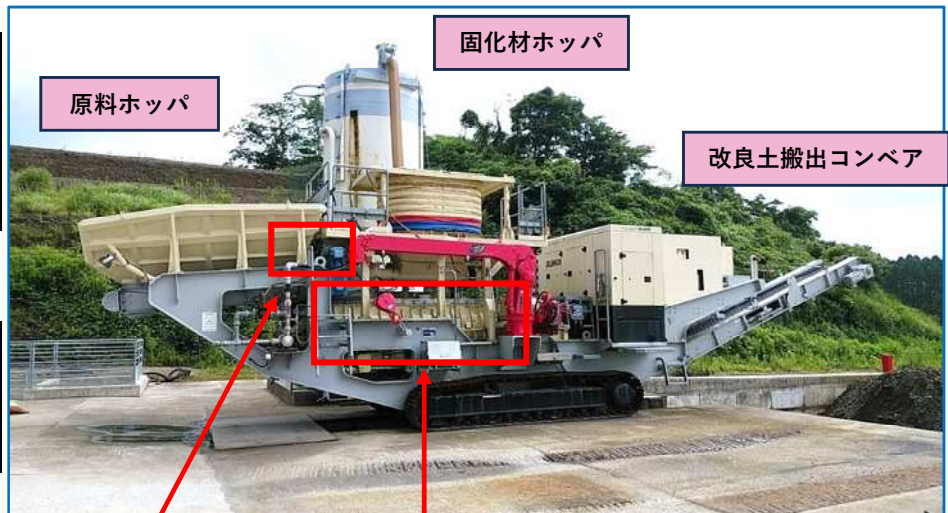
・土質改良機（日工社製Mobix）の原料ホッパに建設汚泥を投入する



土質改良機Mobix

製造工程

⑦連続ミキサで建設汚泥を解泥・混合しながら、固化材を自動投入



⑧2軸式強制練ミキサで混練・攪拌・搬送

⑨改良土の搬出



改良土搬出コンベアで製造した改良土の搬出



⑩仮置・養生

仮置保管場所

7日以上養生後に
品質・安全性確認



⑪製品保管ヤード
に保管

製品保管ヤード



【製品】第2種建設汚泥改良土

⑫出荷作業



製品の利用状況



建築物基礎工事の
埋戻材として利用



構築物築造工事の裏込材として利用



土地造成工事の
盛土材として利用